

## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月6日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 9031 URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 倉富 純男  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務広報部広報課長 (氏名) 川上 哲平 (TEL) 092-734-1217  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	282,843	△3.2	14,244	△10.9	13,093	△13.9	6,928	44.4
2019年3月期第3四半期	292,331	5.4	15,991	△5.8	15,204	△10.5	4,798	△59.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 7,286百万円( 226.2%) 2019年3月期第3四半期 2,233百万円( △87.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	87.92	87.60
2019年3月期第3四半期	60.85	60.62

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	624,690	185,635	28.8
2019年3月期	622,816	181,511	28.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 179,991百万円 2019年3月期 175,984百万円

(注) 当第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度の関連する主要な経営指標等について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	17.50	-	17.50	35.00
2020年3月期	-	17.50	-		
2020年3月期(予想)				17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	388,800	△2.0	17,000	△15.7	14,500	△24.8	7,000	10.6	88.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期3Q	79,360,186株	2019年3月期	79,360,186株
2020年3月期3Q	607,611株	2019年3月期	501,801株
2020年3月期3Q	78,809,583株	2019年3月期3Q	78,850,096株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 自己株式数については、役員向け株式給付信託に残存する当社株式 (2020年3月期3Q : 229,735株、2019年3月期 : 117,810株) を含めて記載しています。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期第3四半期の個別業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	116,059	△4.2	8,409	△12.5	11,572	△5.0	8,398	263.4
2019年3月期第3四半期	121,148	9.2	9,612	6.2	12,178	9.4	2,311	△75.8
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2020年3月期第3四半期	円 銭 106.56		円 銭 106.17					
2019年3月期第3四半期	29.31		29.20					

※四半期純利益につきましては、特別損失の減少などにより、前年同四半期純利益と比較して増加しています。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期第3四半期	548,920		136,712		24.8		1,730.14	
2019年3月期	545,280		130,603		23.9		1,650.20	

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 136,253百万円 2019年3月期 130,131百万円

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料7ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報)	13
(企業結合等関係)	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
営業収益	292,331	282,843	△9,487	△3.2%
営業利益	15,991	14,244	△1,747	△10.9%
経常利益	15,204	13,093	△2,111	△13.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,798	6,928	2,130	44.4%

当第3四半期連結累計期間の営業収益は、住宅事業での分譲マンション販売戸数の減少や、国際物流事業での、米中通商問題の影響による取扱高の減少および為替変動による円換算額の減少などにより2,828億4千3百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

営業利益は、住宅事業やその他での減益などにより142億4千4百万円（前年同期比10.9%減）となりました。

経常利益は、持分法による投資損失の増加などもあり130億9千3百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失の減少などにより69億2千8百万円（前年同期比44.4%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

第1四半期連結会計期間の期首に、会社分割を伴う連結子会社の組織再編を実施し、一部連結子会社において、セグメントの区分を変更しています。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、当該変更後の区分に基づき作成したものを開示しています。

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
運輸業	66,489	66,871	381	0.6%	4,916	4,998	81	1.7%
不動産業	46,435	40,498	△5,937	△12.8%	5,604	4,360	△1,244	△22.2%
流通業	59,887	59,460	△426	△0.7%	654	668	13	2.1%
物流業	77,824	73,999	△3,825	△4.9%	2,420	2,130	△290	△12.0%
レジャー・サービス業	34,158	34,374	216	0.6%	2,074	1,870	△203	△9.8%
小計	284,796	275,205	△9,590	△3.4%	15,670	14,028	△1,642	△10.5%
その他	31,640	28,955	△2,684	△8.5%	910	360	△549	△60.4%
調整額	△24,104	△21,316	2,787	-	△588	△144	444	-
連結	292,331	282,843	△9,487	△3.2%	15,991	14,244	△1,747	△10.9%

**①運輸業**

鉄道事業では、新元号「令和」効果を含む旅客人員の増加などにより増収となりました。一方、バス事業では、貸切バスの稼働減などにより減収となりました。これらの結果、運輸業の営業収益は668億7千1百万円（前年同期比 0.6%増）、営業利益は、バス事業での動力費の減少もあり49億9千8百万円（前年同期比 1.7%増）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 2.6%増（前年同期比）、バス事業（乗合）で 0.2%増（前年同期比）となりました。

**②不動産業**

賃貸事業では、福岡ビルの閉館などにより減収となりました。また、住宅事業では、分譲マンション販売戸数の減少などにより減収となりました。これらの結果、不動産業の営業収益は404億9千8百万円（前年同期比 12.8%減）、営業利益は43億6千万円（前年同期比 22.2%減）となりました。

なお、分譲販売区画数は305区画（前年同期比 108区画減）となりました。

**③流通業**

ストア事業では、競合店の影響や価格志向の強まりによる既存店売上の低迷などにより減収となりました。一方、生活雑貨販売業では、新規店の寄与などにより増収となりました。これらの結果、流通業の営業収益は594億6千万円（前年同期比 0.7%減）、営業利益は6億6千8百万円（前年同期比 2.1%増）となりました。

**④物流業**

国際物流事業では、前期に子会社化したNNR GLOBAL LOGISTICS FRANCE SASの寄与があったものの、米中通商問題の影響による航空輸出取扱高の減少や、為替変動による円換算額の減少などにより減収となりました。これらの結果、物流業の営業収益は739億9千9百万円（前年同期比 4.9%減）、営業利益は21億3千万円（前年同期比 12.0%減）となりました。

国際貨物取扱高は、航空輸出で 8.7%減（前年同期比）、航空輸入で 8.7%減（前年同期比）、海運輸出で 4.0%増（前年同期比）、海運輸入で 5.5%増（前年同期比）となりました。

**⑤レジャー・サービス業**

ホテル事業では、競合ホテルの影響や韓国人旅行客の減少などにより既存ホテルが減収となったものの、新規開業した「西鉄ホテルクルーム名古屋」（2019年1月開業）や、前期にリニューアルオープンした「ソラリア西鉄ホテル福岡」の寄与などにより増収となりました。これらの結果、レジャー・サービス業の営業収益は343億7千4百万円（前年同期比 0.6%増）となりました。

営業利益は、ホテル事業での既存ホテルの減収や、開業費用の増加などにより18億7千万円（前年同期比 9.8%減）となりました。

**⑥その他**

建設関連事業では、完成工事高の減少などにより減収となりました。また、金属リサイクル事業では、製品単価の下落などにより減収となりました。これらの結果、その他の営業収益は289億5千5百万円（前年同期比 8.5%減）、営業利益は3億6千万円（前年同期比 60.4%減）となりました。

(セグメント別損益概況)

(単位:百万円、単位未満は切捨て)

	営業収益				営業利益			
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
運輸業	66,489	66,871	381	0.6	4,916	4,998	81	1.7
鉄道事業	17,211	17,770	558	3.2	2,691	2,781	90	3.4
バス事業	47,300	46,179	△1,120	△2.4	2,047	2,299	251	12.3
(バス事業実質)※1	(43,366)	(43,106)	(△260)	(△0.6)	-	-	-	-
他	10,300	10,557	257	2.5	74	△115	△189	-
調整額	△8,322	△7,635	686	-	103	31	△71	-
不動産業	46,435	40,498	△5,937	△12.8	5,604	4,360	△1,244	△22.2
賃貸事業	19,858	19,402	△455	△2.3	4,895	5,071	176	3.6
住宅事業	19,928	14,418	△5,510	△27.6	325	△1,008	△1,334	-
他	9,258	9,218	△39	△0.4	401	318	△83	△20.7
調整額	△2,609	△2,541	67	-	△17	△20	△2	-
流通業	59,887	59,460	△426	△0.7	654	668	13	2.1
ストア事業	56,168	55,528	△639	△1.1	606	581	△25	△4.1
生活雑貨販売業	3,719	3,931	212	5.7	168	189	20	12.1
調整額	-	-	-	-	△120	△102	18	-
物流業	77,824	73,999	△3,825	△4.9	2,420	2,130	△290	△12.0
国際物流事業	80,024	74,589	△5,434	△6.8	2,598	2,181	△416	△16.0
国内物流事業	8,088	8,107	19	0.2	124	136	11	9.6
調整額	△10,287	△8,697	1,590	-	△302	△188	114	-
レジャー・サービス業	34,158	34,374	216	0.6	2,074	1,870	△203	△9.8
ホテル事業	22,851	25,829	2,978	13.0	1,522	1,104	△417	△27.4
(ホテル事業実質)※2	(15,839)	(16,102)	(263)	(1.7)	-	-	-	-
旅行事業	2,931	2,742	△189	△6.5	4	43	39	962.0
娯楽事業	3,763	3,794	31	0.8	304	437	132	43.7
他	13,140	13,127	△13	△0.1	290	245	△45	△15.6
調整額	△8,529	△11,119	△2,589	-	△47	39	86	-
小計	284,796	275,205	△9,590	△3.4	15,670	14,028	△1,642	△10.5
その他	31,640	28,955	△2,684	△8.5	910	360	△549	△60.4
調整額	△24,104	△21,316	2,787	-	△588	△144	444	-
連結	292,331	282,843	△9,487	△3.2	15,991	14,244	△1,747	△10.9

※1 バス事業の営業収益は内部取引を除くと0.6%の減となります。

※2 ホテル事業の営業収益は内部取引を除くと1.7%の増となります。

(数量等)

## ①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	83,203	85,343	2,140	2.6
定期外	千人	37,202	38,205	1,003	2.7
定期	千人	46,001	47,138	1,137	2.5
旅客収入	百万円	16,123	16,506	383	2.4
定期外	百万円	10,010	10,272	261	2.6
定期	百万円	6,113	6,234	121	2.0

## ②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	205,033	205,363	330	0.2
定期外	千人	113,390	113,594	204	0.2
定期	千人	91,643	91,769	126	0.1
旅客収入	百万円	36,982	37,107	125	0.3
定期外	百万円	27,227	27,339	112	0.4
定期	百万円	9,755	9,768	12	0.1

## ③分譲販売区画数(不動産業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	413	305	△108	△26.2
マンション	戸	247	157	△90	△36.4
戸建	区画	142	133	△9	△6.3
リノベーション	戸	24	15	△9	△37.5

## ④国際貨物取扱高(物流業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	112	102	△9	△8.7
航空輸入	千件	351	320	△30	△8.7
海運輸出	千TEU	66	69	2	4.0
海運輸入	千TEU	81	86	4	5.5

## ⑤国内宿泊主体型ホテル客室単価、稼働率、Rev PAR(レジャー・サービス業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
客室単価	円	9,977	9,894 (9,848)	△83 (△129)	△0.8 (△1.3)
稼働率	%	81.9	78.3 (78.7)	△3.6 (△3.2)	-
Rev PAR	円	8,166	7,751 (7,753)	△415 (△413)	△5.1 (△5.1)

( )内は、既存ホテル数値：当四半期および前年同期のいずれにも営業していたホテルを対象



## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いています。

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第3四半期 連結会計期間末	増減
資産合計	622,816	624,690	1,873
負債合計	441,305	439,055	△2,250
純資産合計	181,511	185,635	4,124
社債及び借入金	248,161	268,133	19,971

資産は、受取手形及び売掛金が減少したものの、販売土地及び建物や、有形固定資産の増加等により前連結会計年度末に比べ18億7千3百万円増加し、6,246億9千万円となりました。

負債は、社債及び借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金の減少等により前連結会計年度末に比べ22億5千万円減少し、4,390億5千5百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ41億2千4百万円増加し、1,856億3千5百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績および各事業セグメントの今後の見通しを踏まえ、2019年11月7日公表の内容から変更しています。

営業収益は、住宅事業での分譲販売区画数の減少、国際物流事業での米中通商問題の影響による取扱高の減少、ホテル事業での、競合ホテルの影響や、日韓関係悪化の影響などによる外国人旅行客の減少により前回予想を下回る見込みです。

各利益は、住宅事業やホテル事業での減益などにより前回予想を下回る見込みです。

(単位：百万円)

	2020年3月期予想 (前回公表値)	2020年3月期予想	増減額	増減率
営業収益	396,600	388,800	△7,800	△2.0%
営業利益	18,600	17,000	△1,600	△8.6%
経常利益	16,000	14,500	△1,500	△9.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,400	7,000	△400	△5.4%

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2020年3月期予想 (前回公表値)	2020年3月期 予想	増減額	増減率	2020年3月期予想 (前回公表値)	2020年3月期 予想	増減額	増減率
運輸業	87,900	87,600	△300	△0.3%	5,700	5,700	-	-
不動産業	71,700	68,200	△3,500	△4.9%	7,600	6,900	△700	△9.2%
流通業	77,600	77,800	200	0.3%	700	800	100	14.3%
物流業	100,300	98,500	△1,800	△1.8%	2,500	2,300	△200	△8.0%
レジャー・サービス業	46,700	45,600	△1,100	△2.4%	1,700	1,000	△700	△41.2%
小計	384,200	377,700	△6,500	△1.7%	18,200	16,700	△1,500	△8.2%
その他	45,900	42,200	△3,700	△8.1%	1,200	1,000	△200	△16.7%
調整額	△33,500	△31,100	2,400	-	△800	△700	100	-
連結	396,600	388,800	△7,800	△2.0%	18,600	17,000	△1,600	△8.6%

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,391	28,483
受取手形及び売掛金	51,114	33,685
販売土地及び建物	47,253	56,081
商品及び製品	4,155	5,519
仕掛品	1,055	1,903
原材料及び貯蔵品	1,958	1,842
その他	9,004	11,179
貸倒引当金	△223	△168
流動資産合計	140,709	138,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	175,169	177,549
機械装置及び運搬具（純額）	23,893	20,839
土地	128,464	130,090
建設仮勘定	64,002	69,784
その他（純額）	8,343	7,654
有形固定資産合計	399,873	405,917
無形固定資産		
のれん	1,344	1,005
その他	5,170	4,660
無形固定資産合計	6,514	5,666
投資その他の資産		
投資有価証券	51,737	51,621
退職給付に係る資産	3,314	3,451
繰延税金資産	11,219	8,402
その他	9,872	11,508
貸倒引当金	△425	△404
投資その他の資産合計	75,718	74,580
固定資産合計	482,106	486,164
資産合計	622,816	624,690

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,746	36,280
短期借入金	36,227	43,492
1年内償還予定の社債	-	7,000
未払消費税等	911	2,630
未払法人税等	2,988	406
前受金	46,972	49,532
賞与引当金	6,228	2,228
その他の引当金	260	226
その他	21,554	25,554
流動負債合計	174,889	167,351
固定負債		
社債	94,000	102,000
長期借入金	117,934	115,640
繰延税金負債	1,196	1,125
その他の引当金	671	735
退職給付に係る負債	24,037	23,268
長期預り保証金	25,119	25,499
その他	3,455	3,433
固定負債合計	266,415	271,703
負債合計	441,305	439,055
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,622	12,622
利益剰余金	130,600	134,804
自己株式	△1,037	△1,278
株主資本合計	168,342	172,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,292	9,982
繰延ヘッジ損益	△1,230	△1,482
為替換算調整勘定	△327	△886
退職給付に係る調整累計額	△91	72
その他の包括利益累計額合計	7,642	7,686
新株予約権	471	459
非支配株主持分	5,055	5,184
純資産合計	181,511	185,635
負債純資産合計	622,816	624,690

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
営業収益	292,331	282,843
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	253,504	244,998
販売費及び一般管理費	22,835	23,600
営業費合計	276,339	268,599
営業利益	15,991	14,244
営業外収益		
受取利息	30	43
受取配当金	800	775
雑収入	795	818
営業外収益合計	1,625	1,637
営業外費用		
支払利息	1,286	1,283
持分法による投資損失	817	1,258
雑支出	309	247
営業外費用合計	2,412	2,789
経常利益	15,204	13,093
特別利益		
固定資産売却益	2	62
受託工事金受入額	4	1
工事負担金等受入額	934	575
その他	312	25
特別利益合計	1,254	665
特別損失		
固定資産圧縮損	926	550
固定資産除却損	350	393
減損損失	5,294	123
福ビル街区建替関連費用	1,184	679
その他	595	108
特別損失合計	8,351	1,855
税金等調整前四半期純利益	8,108	11,902
法人税、住民税及び事業税	3,319	2,270
法人税等調整額	△351	2,356
法人税等合計	2,967	4,627
四半期純利益	5,141	7,275
非支配株主に帰属する四半期純利益	342	346
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,798	6,928

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	5,141	7,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,940	698
繰延ヘッジ損益	△1	5
為替換算調整勘定	△98	△556
退職給付に係る調整額	200	163
持分法適用会社に対する持分相当額	△67	△300
その他の包括利益合計	△2,907	10
四半期包括利益	2,233	7,286
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,918	6,972
非支配株主に係る四半期包括利益	315	314

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	66,489	46,435	59,887	77,824	34,158	284,796	31,640	△24,104	292,331
セグメント利益	4,916	5,604	654	2,420	2,074	15,670	910	△588	15,991

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

※前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、連結子会社の組織再編に伴い変更後の区分に基づき作成したものを開示しています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	15,670
「その他」の区分の利益	910
セグメント間取引消去	101
全社費用(注)	△690
四半期連結損益計算書の営業利益	15,991

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

※前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、連結子会社の組織再編に伴い変更後の区分に基づき作成したものを開示しています。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	その他	全社・消去	合計
減損損失	-	5,021	-	-	-	-	273	5,294

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	66,871	40,498	59,460	73,999	34,374	275,205	28,955	△21,316	282,843
セグメント利益	4,998	4,360	668	2,130	1,870	14,028	360	△144	14,244

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。



2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	14,028
「その他」の区分の利益	360
セグメント間取引消去	331
全社費用(注)	△476
四半期連結損益計算書の営業利益	14,244

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間の期首に、グループ経営の更なる効率化を図るため、会社分割を伴う組織再編を実施いたしました。この組織再編に伴って、西鉄エンジニアリング(株)(旧西鉄テクノサービス(株))を従来の「その他」セグメントから「運輸業」セグメントに変更しています。

あわせて、「その他」セグメントの(株)西鉄グリーン土木および西鉄電設工業(株)の一部組織を西鉄エンジニアリング(株)に、西鉄エンジニアリング(株)の一部組織を「レジャー・サービス業」セグメントの西鉄情報システム(株)へ移管しています。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、当該変更後の区分に基づき作成したものを開示しています。

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

2018年10月9日に行われたNNR GLOBAL LOGISTICS FRANCE SASの株式取得による企業結合について、前第3四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第3四半期連結会計期間に確定しています。

これに伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されており、無形固定資産「その他」(顧客関連資産)に240百万円(償却期間10年)、繰延税金負債に60百万円等を配分した結果、暫定的に算定されたのれんの金額574百万円は、410百万円となっています。

また、前連結会計年度末は、主に無形固定資産「その他」(顧客関連資産)が225百万円、繰延税金負債が56百万円それぞれ増加し、無形固定資産「のれん」が153百万円、利益剰余金が0百万円それぞれ減少しています。